

令和2年度学校評価アンケートの結果から

本校の教育活動を振り返り、次年度の学校経営に生かしていくために、学校評価アンケートを実施しました。また、児童生徒には学校生活アンケートを実施しました。多くの保護者の皆様に御協力をいただき、ありがとうございました。学校評価アンケートの保護者回収率は92%で、学校生活アンケートの児童生徒回収率は96.1%でした。以下、学校評価アンケートの結果と考察および学校生活アンケートの結果と考察をお知らせします。

1 学校評価アンケートについて

(1) アンケートの内容について

質問項目は、保護者と自己評価（教職員）の質問内容を対応させ、双方の認識を比較できるようにアンケートを作成し、実施しました。

それぞれ19項目の質問に対し、4件法で回答することとし、保護者は「満足している」「大体満足している」「あまり満足していない」「満足していない」、教職員は「できている」「大体できている」「あまりできていない」「できていない」で回答しました。また、教職員には、自身の行動評価として6項目（【4教職員として】）を追加しました。

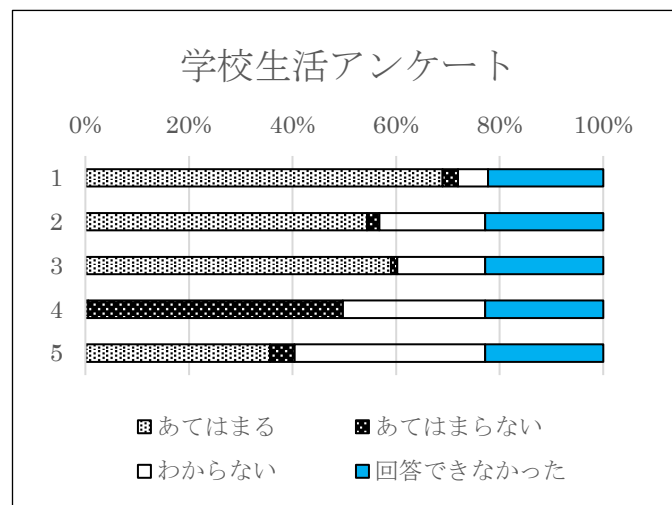
(2) 保護者の結果（令和2年度 学校評価アンケート結果（保護者）より）

(3) 教職員の結果（令和2年度 学校評価アンケート結果（自己評価）より）

2 児童生徒用アンケート結果について

質問項目

- 1 あなたは学校に来るのが楽しいですか。
- 2 あなたは仲のよい友だちがいますか。
- 3 あなたは友だちや先生にあいさつしていますか。
- 4 あなたは今年になってからいじめを受けたことがありますか。
- 5 あなたはいろいろなことを相談できる先生はいますか。



学校生活アンケートを、小学部（50名）、中学部（55名）、高等部（73名）の児童生徒に対し、12月に実施し、回収率96%での回答を示しています。質問4に「ある」と回答した児童生徒（1%）については、「学校いじめ防止基本方針」に基づいて調査をし、保護者との確認でいじめではないことがわかりました。引き続き見守りを続け、御家庭と学校で児童生徒の様子を共有し、安心できる教育の場を提供できるよう、今後もさらに努めてまいります。

今後も、保護者・地域と連携し、開かれた学校をめざし、地域との交流や、児童生徒の「自ら学び生きる力」を高める教育活動の取組を検討していきます。学校や地域の実情に応じた活動や行事を積極的に取り入れ、児童生徒一人一人が学校で学ぶ楽しさや生きがいを感じることができる教育活動に取り組んでまいります。